

白鷺電気工業株式会社

令和6年度 UXプロジェクト コーディネーターライアル事業



INNOVATION FES.

KUMAMOTO

2025.2.27 THU @熊本城ホール

目次

01 取組の背景

- ▶ 紹介
- ▶ R5年度UXPJ実証実験サポート事業後の悩み

02 伴走支援での気づき

- ▶ リサーチの実施

03 今後の展開

- ▶ 販売ターゲット

04 今後の支援要望

会社概要



会社名	白鷺電気工業株式会社
英文社名	SHIRASAGI ELECTRIC INDUSTRY Inc.
所在地	〒861-8035 熊本市東区御領8丁目3-38
事業所	支社:八代、福岡、京都 営業所:人吉、鹿児島
創業年月	昭和22年2月
資本金	1億円

事業内容

電気工事業

- ▶ 電力プラント事業
- ▶ 情報通信設備サービス事業
- ▶ 新電気エネルギー事業
- ▶ 快適電化サポート事業
- ▶ 省エネ・省コストサポート事業
- ▶ でんでんメンテサービス事業

01/ 取組の背景

1. 紹介

両利きの経営(知の深化と探索)

知の深化

電力プラント事業
情報通信設備事業

知の探索

新規事業
(スマート農業)

自己紹介(技術部門から新規事業の立ち上げ)

令和2～4年 情報通信工事で培った広域無線技術を活用して「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」に取り組む

令和5年 太陽光発電型GPS耳標タグを用いた放牧牛の安否確認をUXプロジェクト実証実験サポート事業で実施



01/ 取組の背景

2. R5年度UXPJ実証実験サポート事業後の悩み

R5年度UXPJ実証実験サポート事業での取り組み

厳寒期の阿蘇で太陽光発電型GPS耳標タグを使った実証を行う

結果: 厳寒期の中山間地域でシステムの有効性と改善点が明確となりシステム改善を開始



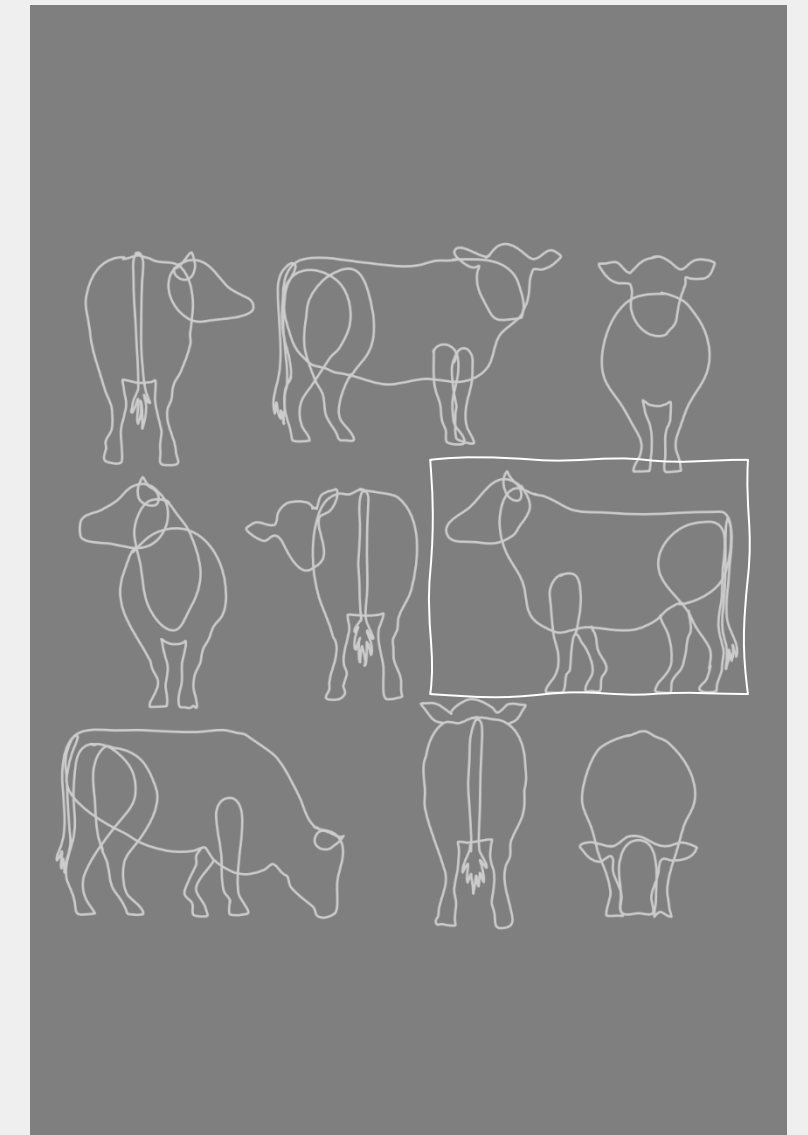
販売戦略: どのように販売していくのか?

R6年度UXPJコーディネートトライアルでのGOAL

「具体的な販売戦略を検討するために顧客属性を明確化する」と設定



最初に誰が買ってくれるの?



02/ 伴走支援での気づき

リサーチの実施

システムの比較優位性を考える(セレスタグと他社Aの2社で比較)

提供する価値	セレスタグ	他社A
最低利用台数	○ 最低5台から	△ 最低10台から
安否確認データ更新時間	△ 6時間に1回	○ 30分に1回
中継基地の有無	○ 不要(通信衛星と直接通信)	△ 必要(LPWA親機)
システム機能	○ 位置情報、脱柵アラート、活動量アラート	○ 位置情報、脱柵アラート、活動量アラート

02/ 伴走支援での気づき

リサーチの実施

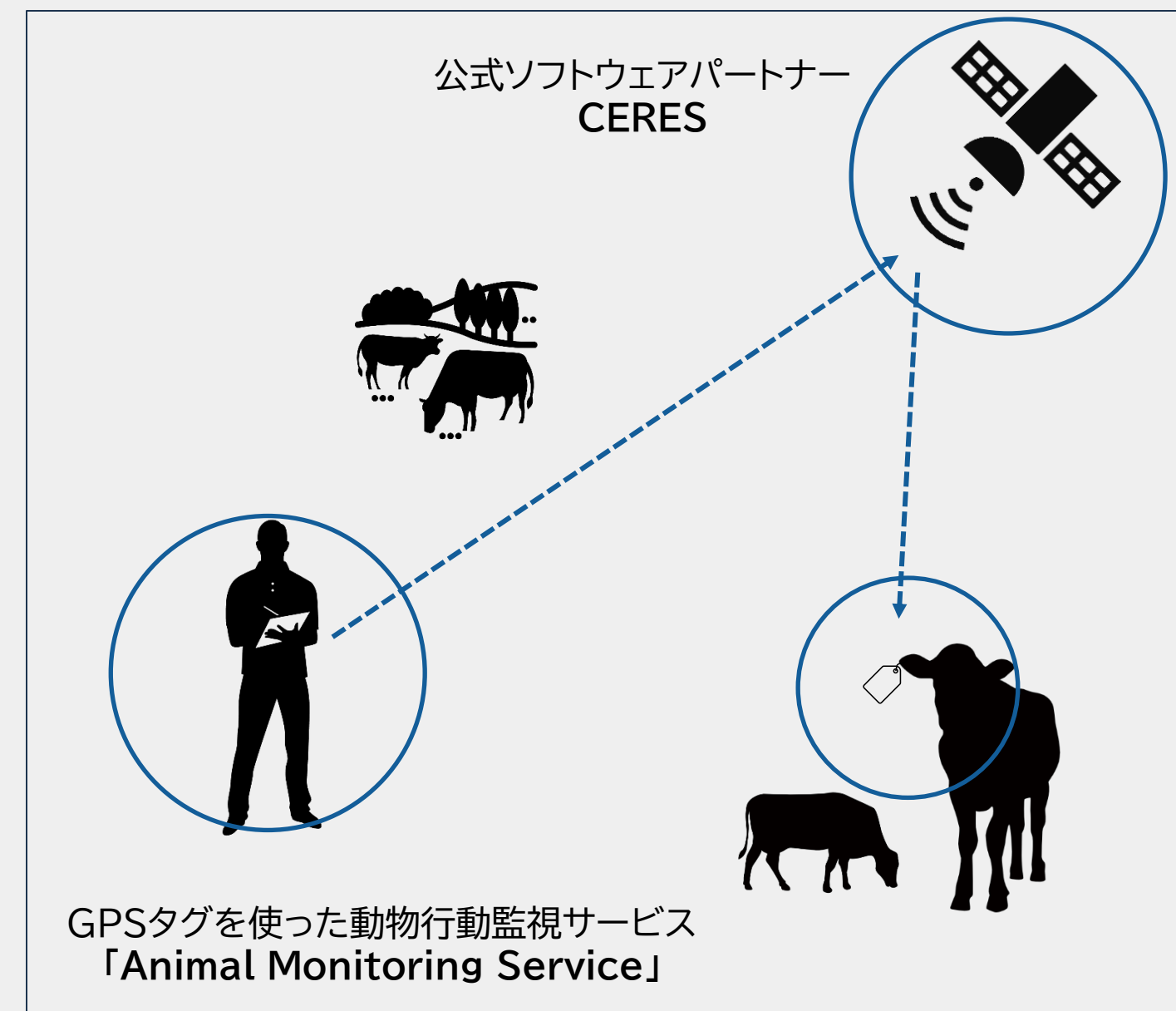
システムの強み

強み

- (1) 最低5台から購入ができる
- (2) 中継基地が不要で、太陽光発電型GPS耳標タグから直接通信衛星と通信する



少数の放牧牛に取り付ければ、すぐに利用できる。



02/ 伴走支援での気づき【現在】

リサーチの実施

ニーズの調査(生産者視点)

牧場名	放牧数	放牧時期	経営面積(放牧の広さ)
湯田牧野組合 (熊本県)	40頭	4月~12月	95ha
狩尾牧野組合 (熊本県)	100頭	周年放牧	144ha
十勝・鈴木牧場 (北海道)	40頭	4月~12月	21ha

お困りごと

- (1) 広い放牧面積で集団から離れた牛を探すのが大変
- (2) 預託事業で、集団に慣れていない牛を預かると探すのが大変

02/ 伴走支援での気づき【現在】

リサーチの実施

ニーズの調査(改善の要望)

- (1) 衛星との通信間隔を短くしてほしい(CeresRanchは6時間に1回の通信回数)
- (2) 発情予測機能を追加してほしい

ニーズの調査(その他)

家畜共済保険料の引き下げにお役にたてないか？



二つの保険関係機関に調査を行ったが
ハードルは高い



- ・ 国のルールに則った商品であるため個別対応は難しい
- ・ そもそも組合員の「努力義務」と位置付けられている

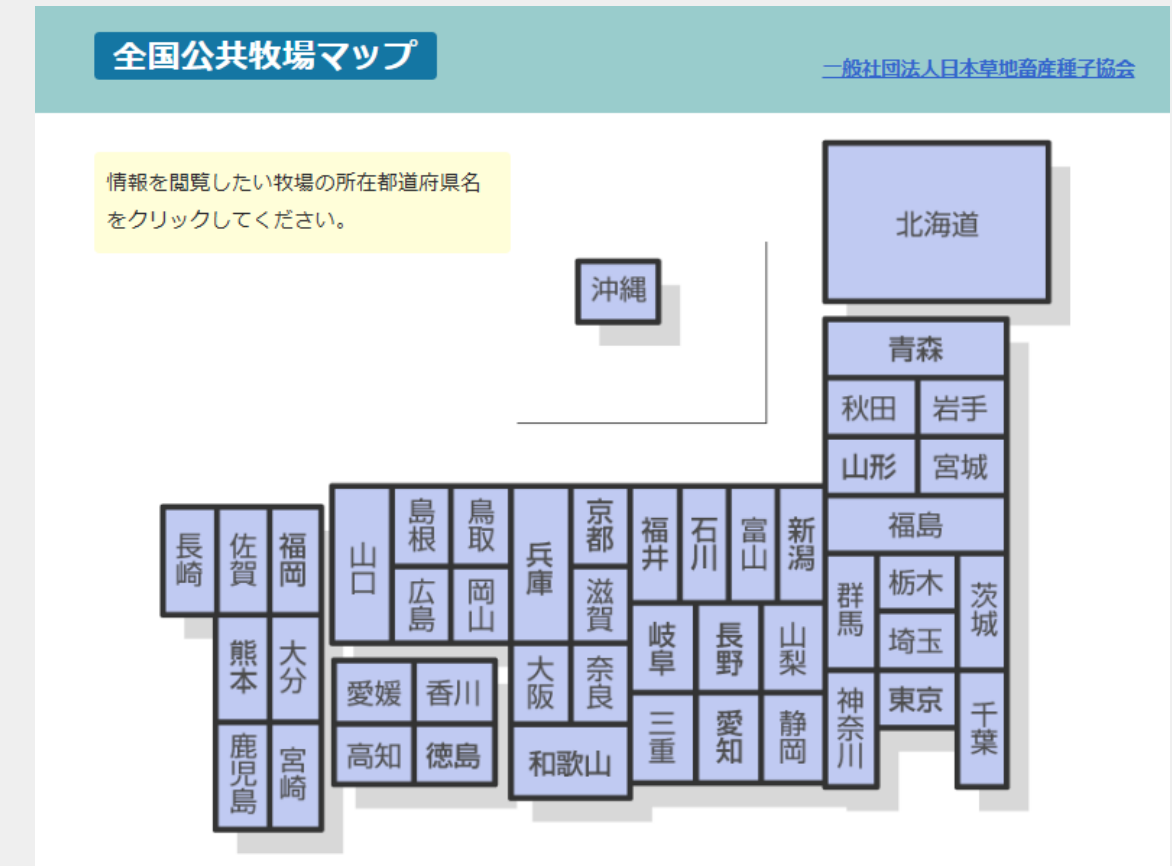
03/ 今後の展開

販売ターゲット①

セレスタグの比較優位性を生かせる生産者とは

- (1) 肉用牛を放牧している農家
- (2) 広い牧区で放牧している農家
- (3) 預託事業を行っている農家
- (4) 集団慣れしていない牛を預ける農家

肉用牛を広い放牧面積に放牧し、預託事業を行っている農家



(参考:全国公共牧場マップ 一般法人日本草地畜産種子協会)

今後の具体的なアクションプラン

- (1) 行政機関を通じて県内牧場のヒアリングを継続

時期: R7年4月～ 地域: 南阿蘇村

- (2) 無料のお試しトライアルサービスをご準備 (1~2週間)

No.	牧場名	住所	乳用牛 (頭数)				肉用牛 (頭数)				合計	放牧面積 (ha)	1頭あたりの放牧面積 (ha)	備考	ヒアリング	ヒアリング時期			
			母牛	子牛	合計	乳用	肉用	合計											
1	株式会社 南阿蘇村 南阿蘇村大字 南阿蘇 2345-1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
2	(株) 南阿蘇畜産	熊本県南阿蘇村大字 南阿蘇 2345-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	# DIV/0				
3	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	522	# DIV/0				
4	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	# DIV/0				
5	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95	2.4		2025.2.12		
6	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	0.8				
7	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70	0.4				
8	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93	2.1				
9	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	1.2				
10	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	2.5				
11	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	2.2				
12	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0				
13	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150	1.2				
14	(株) 山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72	1.8				
15	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	4.8				
16	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0.2				
17	(株) 山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	1.4				
18	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	551	10.1	山形県 山形県 400ha			
19	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0.4				
20	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	2.4				
21	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0.9				
22	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	1.7				
23	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	3.4				
24	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	2.5				
25	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	0.7				
26	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10.0				
27	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	0.6				
28	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	1.6				
29	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120	1.3				
30	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	106	4.1				
31	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0.3				
32	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0.1				
33	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0.3				
34	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	0.6				
35	山形県 山形県 山形県 山形県		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	210	0.2				
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	228	146	1,511	48	1,933	1,933
100%未満の場合			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	17.1%				

(参考:上記サイトより県内牧場の放牧面積と放牧頭数を分析)

03/ 今後の展開

販売ターゲット②

集団慣れしていない牛を預ける農家

集団慣れしていない牛を預ける理由

飼料価格の高騰



参考:(公社)配合飼料供給安定機構「飼料月報」

預託牛を預かる農家のリスク

- ① 脱柵、集団から離れる(熊本)
- ② 感染症が広まる (北海道)

【新たな生産スタイルの仮説】

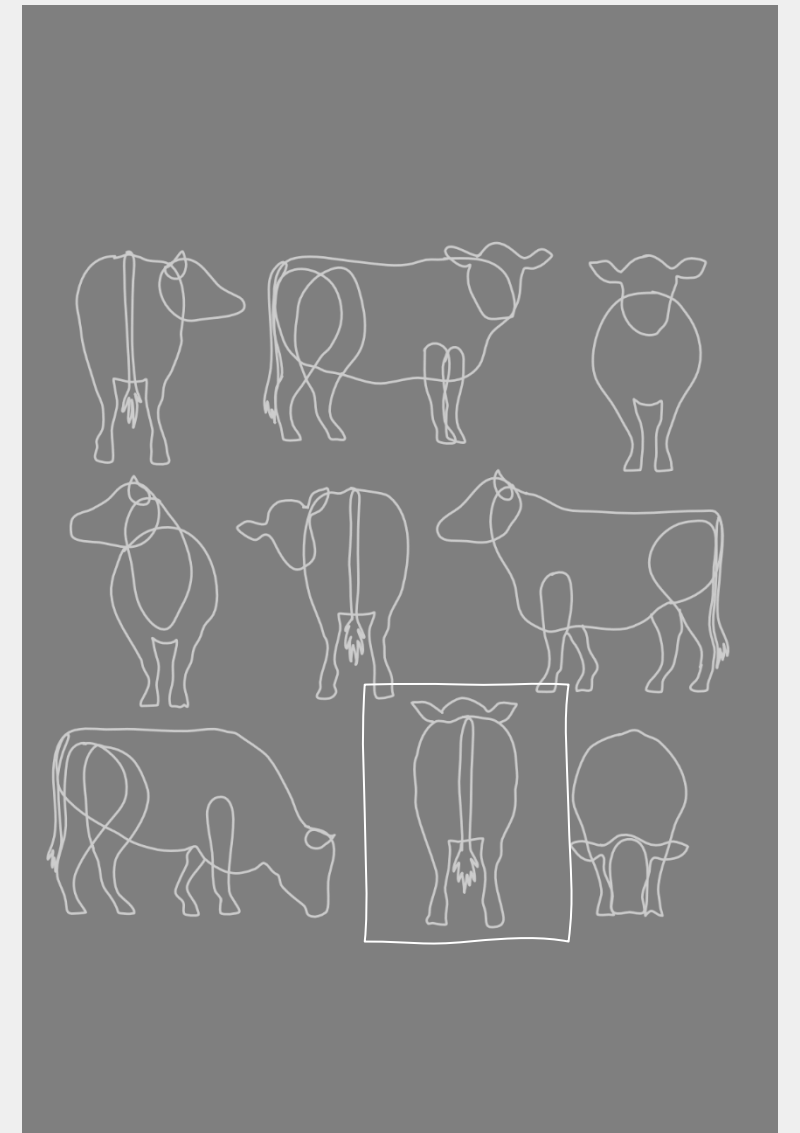
広大な外柵のない遊休地で牛集団のソーシャルディスタンスを確保し、
放し飼いができないのか？

04/ 今後の支援要望

事業スケール支援

他県への販売拡大支援

- 広告宣伝活動
- 販売営業代理店の立ち上げ
- システム取付指導のライセンス化
- 業務提携契約の締結
- 分社化の検討



ご清聴ありがとうございました！

プレゼンテーションをご覧いただき、誠にありがとうございます。
弊社の事業計画にお時間を割いていただき、心から感謝申し上げます。

今後も弊社のビジネスにご興味をお持ちいただけると幸いです。
何かご質問やご意見がございましたら、いつでもお気軽にお問い合わせください。



////////////////////
白鷺電気工業株式会社 *SHIRASAGI ELECTRIC INDUSTRY Inc.*

〒861-8035 熊本市東区御領8丁目3-38

☎ 096-380-7171

✉ info@shirasagidenki.co.jp